

# 師弟同行

平成27年 5月1日(金)

第2号

発行者 相馬 郁夫

教育目標(目指す生徒像)～ 学びとる力 思いやる心 たくましい体 ～

## □優良少年消防クラブ表彰で最高賞の総務大臣賞受賞

新聞でもご存知かと思いますが、3月の24日(月)、東京のホテルグランドアーク半蔵門において平成26年度優良少年消防クラブ・指導者表彰が行われ、本校の少年消防クラブが本表彰最高賞の総務大臣賞を受賞しました。全国で27クラブが受賞し、本県からは唯一の受賞となりました。表彰から2日後の26日には、本校の少年消防クラブ長である加藤翔太君(当時本校3年生:安全委員長)が市役所を訪れ、和泉市長に受賞の喜びを報告しました。その中で和泉市長から「大変素晴らしい受賞。引き続き活発な活動を続けて欲しい。」との激励の言葉をいただきました。



## □新年度そして新学期がスタートしました! / 始業式・入学式

4月8日(水)は、始業式でした。新2年生192名と新3年生165名が元気に登校してきました。また、9日(木)の入学式には、ご来賓や保護者の方々、職員に祝福され、170名の新入生が入学しました。緊張の中行われた新入生呼名では、全員立派に返事することができました。(4月号が、入学式・始業式以前の発行でしたので古い内容ですが、5月号に掲載させていただきます。)



## □始業式で生徒諸君に伝えたこと

【前文省略】今年度起こるであろうことに思いをはせること。

これが大切です。漠然と毎日を生きているのではなく未来へ思いをはせながら生活すること、そこには期待や不安があります。その期待に現実を近づけるために、また不安を回避するために備えようとするからです。すなわち「計画性」です。今日の話の1つ目のキーワードは、「計画性」です。

計画は明確な目標がなければ立てられません。2つ目のキーワードは「目標」です。新しい年度のはじめにあたり是非明確な目標を持ってください。

目標は高すぎても低すぎても駄目です。できそうな目標よりちょっと上の目標を持ちましょう。また、将来の目標と目の前の目標を持ちましょう。将来の目標を達成するために当面何をすべきかを明確にすることが大切です。目標をしっかりと持って計画性のある生活を送ってほしいと思います。

### ◇2年生に伝えたこと

「中だるみの学年」と間違っても言われないようにしましょう。中学校生活に慣れ、期待や不安のない毎日を漠然と送っていると、つい気持ちも生活もたるみがちになります。日々新鮮な気持ちで自分に挑戦し、先輩を支え、後輩の面倒を優しく見られるような2年生であって欲しいと思います。

### ◇3年生に伝えたこと

最高学年として下級生の良いお手本になってほしいと思います。一人一人にとっては自分の進路を決定する大事な年度です。受験に向けて自分の目標を明確に定め、計画的に取り組んでもほしいと思います。1学期は如何に部活と勉強を両立するか、夏休み以降は如何に勉強に集中するかです。そして全員第一志望の進路に進んでほしいと思います。



## □PTA総会・学級懇談会お世話になりました

4月24日(金)、平成27年度PTA総会が行われました。平成26年度事業報告、決算報告及び平成27年度役員承認、事業計画案、予算案審議などが、皆様のご協力によりスムーズに行われました。

また、総会に先駆けて行われた授業参観では、学級役員決めの影響か、2、3年生の保護者が少なく、1年生の保護者が多く参観に来ていました。

その後学級懇談会が行われ、情報交換と学級役員決めが行われました。

その中で、2年生の保護者から、学級役員決めがあるため参加率が低いので学級役員を無くしてはどうかというご意見をいただきました。次年度に向け検討していきたいです。



## P T A 総会の校長挨拶の概要

【前文省略】

【年度の初めに当たり、本校の教育のあらましを説明しました。ポイントのみ以下に記します。】

- 1 学校教育目標(目指す生徒像)  
「学びとる力 思いやる心 たくましい体」知・徳・体のバランスのとれた生徒
- 2 経営方針(目指す学校像) 「学校は楽しいところであってはならない」
  - ・生徒にとって、自己実現がはかれ、学んでよかったと思える学校
  - ・保護者、地域にとって、信頼できる、風通しのよい開かれた学校
  - ・職員にとって、やる気と自信に満ちあふれ、やりがいのある学校
- 3 学校課題  
「自ら学ぶ意欲をもち、よりよく課題を解決する力を身に付けた生徒の育成」
- 4 努力目標 14項目の内、今年度の4つの重点項目
  - エ 学習指導の充実 (学業指導による集団づくり、土曜日の有効活用)
  - キ 積極的な生徒指導 ケ 人権教育の充実 ス 家庭・地域との連携強化に努める。



【続いて交通安全について話しました。】

平成26年度児童生徒の交通事故統計から傾向

- ・道路への飛び出し、一時停止違反による事故が多い。
- ・自転車走行中の事故が多い。中学生では、特に部活動に向かう際の事故が多い。
- ・中学生では、1年生の事故が多い(12人) ・7月の事故件数が多い(11件)
- ・小学生は、帰宅後友人宅等へ遊びに行く際の事故が多い(15時~17時)
- ・事故に遭遇した際、軽傷(もしくは怪我をしていない)と自ら判断してしまい。そのまま学校や家へ向かってしまうことがある。

平成27年度交通安全指導の徹底について(交通安全指導の最重要課題)

「道路への飛び出しは絶対しない。」「ヘルメットの着用を徹底する。」

【続いて「家読」「ノーテレビデー」の導入のお願いについて話しました。】

昨年度足利市教育委員会から配付された「あしかがっ子 学びのすすめ」というパンフレットの中に「家読」と「ノーテレビデー」という文言が有り、足P連と市教育委員会が中心となって家庭での導入を呼びかけて行きます。読書と学力の正の相関関係から家読を、テレビと学力の負の相関関係からノーテレビデーを推進しています。「昔読んだ良い本をお子さんに紹介し、できれば感想を話し合ってください。週1日ノーテレビデーを設け家族のコミュニケーションの場としてください。」とお願いました。

【最後に土曜日の取り組みについてお知らせをしました。】

先日お配りした「土曜日勉強会について(お願い)」というプリントでご存知かと思いますが、今年度の試みとして定期テスト前の部活のない5土曜日と12月と1月の第三土曜日2土曜日の計7土曜日に、英語と数学に限定して質問教室と補習を行うことにしました。質問教室は誰でも利用できます。補習は、基礎・基本の習得が不十分と思われる生徒を対象に行います。先日のプリントで、「この対象者をどのような基準で決めるのか」という質問が寄せられましたのでこの場を借りてお答えしたいと思います。先生方にこれだけは身につけさせたいという基礎的・基本的内容を話し合ってもらいその小テストの点数を基準に決めていく予定です。子どもたちには、質問教室にたくさん来て、補習が一人もいないのが理想ですから、日頃からしっかり基礎・基本を身につけるようにと指導しています。尚、この試みは年度末にアンケートを採って次年度も継続するか決めていく予定です。【以下省略】

## □3年生が国、2年生が県、1年生が市の学力調査

4月21日(火)文部科学省の調査で3年生を対象に全国学力学習状況調査が、県教育委員会の調査で2年生を対象にとちぎっ子学習状況調査が行われました。同じ週の21・22日に足利市教育委員会の調査で1年生を対象にテストバッテリーが行われました。調査内容は3年生は、国語と数学と理科について学力と学習状況の調査が行われ、2年生は、5科目(国・社・数・理・英)の学力調査が行われました。1年生は知能検査、AAI(学習適応性検査)、及び4科目(国・社・数・理)の学力調査が行われました。英語については、時期が早すぎるため3学期に行われます。国や県や市が分析した結果を基に、本校の教科指導の課題を把握し今後の指導に生かしていくことになります。



### □新入生先輩と初対面/対面式

4月10日(金)本校体育館において対面式が行われました。本校は入学式に2,3年生が参加しないため、対面式で初対面になります。



生徒会代表のU・Hさんが歓迎の言葉を送り、O・T君が新入生を代表して立派に挨拶をしました。

### □初期消火のポイントは/避難訓練

4月27日(月)6校時に第1回避難訓練が行われました。避難訓練は年2回行わなければなりません。今回は、消防の方をお呼びしていませんが、第2回目は、消防の方に来ていただいで訓練となります。今回は私から、初期消火のポイントについて指導しました。生徒達は、終始真剣に話を聞いていました。

